

川上社長のコラム

朝夕が、めっきりと寒くなって体調管理が難しい季節になりました。
車のヒーターで温まって眠気に負けないように注意して下さいね。
便利な車も使い方次第で何時でも凶器になる事は、
プロの皆さんの常識だと思います。
つい最近、バスの運転手が意識を無くして、
大きな事故になったニュースは、皆さんも見られたと思います。

他人事で無く、「万が一に備えて」体調管理をお願いします。
例年どおりに来年1月4日には新年会と健康診断を行いますので、
検査で異常が発見されたときはしっかりと治療しましょう。

さて、10月末日で大成運輸の30年度が終わりました。
まだ正確な数字は出ていませんが、
ご存知のように、燃料費の高騰で、昨年から1億円以上の負担増でした。
しかし、お客様への運賃交渉やコースの見直しを積極的に行い、
そして何より、皆さんが速度や無駄なアイドリングを控える事に
尽力してくれたお陰で、何とか黒字を確保出来そうです。

次に、燃料が高くなると気になる皆さんのボーナスの件ですが、
年末には昨年と変わらない金額を支給の予定です。
しかし、このまま燃料高騰が続き、何も手を打たなければ、
次の夏の賞与に影響が出かねません。
そうならないために、各自出来る事はしっかりやって行きましょう。

今年は、衝突被害軽減装置（プリクラッシュブレーキ）を切っていたことで
低速トレーラーを回避出来なかった追突事故が起きました。
自社のトラック修理に約700万、相手方の損害は確定していませんが、
ざっと総額1,000万近い損害を出す事故でした。
（1,000万の利益を出す為には約5億円の売上げ
＝40人のドライバーさんが1年間頑張った分が飛んで行った計算です。）

人間は誰もが完全じゃない事くらいは知っているのに、
万が一に備えることを放棄したのは、
万が一が、「今じゃない」、「自分ではない」と思ったからでしょう。

万が一に備えておけば良かった。そう後悔する事が無いように
健康と安全に気をつけて、今期も一緒に頑張りましょう。